

# しきゆたか 多収米 生育調査 速報 No.8

福井基幹支店  
JA福井県  
多収米部会

福井県内ナンバーワン単収を誇る 超多収性品種!!

令和4年 7月14日

## ● 稲体をこまめに確認！病害発生を確認したら早期防除！！

### 1. JA生育調査状況（7月13日現在）

栽培区分	年度	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/㎡	葉令	葉色
移植	R4	5月3日	89.4	434.0	—	4.2
	R3	5月2日	80.2	364.8	11.1	4.5
直播	R4	5月5日	77.2	404.3	—	4.2
	R3	5月5日	80.2	555.1	—	4.2

観測史上最も早い梅雨明けとなり、連日真夏日が続いていましたが、今週は戻り梅雨となったのか、不安定な天気が続いています。生育は早めに推移していますが、今後はゲリラ豪雨等に注意し、適正な水管理に努めましょう。

### しきゆたかの栽培管理ポイント

週末から来週にかけて、雨天が多い予報となっています。気温も高い為、降雨後の病害発生に注意しましょう。

#### 移植

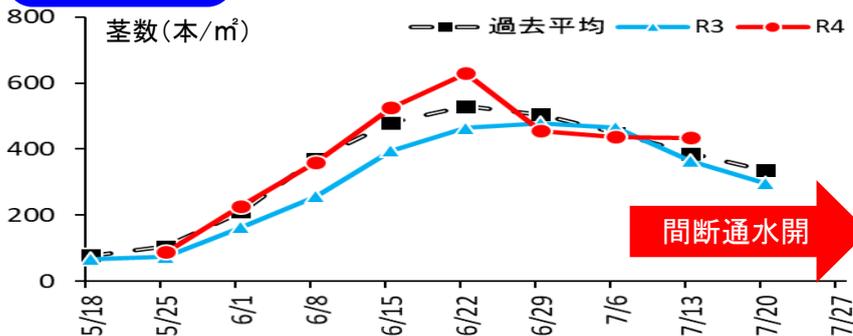
今週に入り、移植では幼穂が確認され幼穂形成期となりました。この時期は水分が必要な時期になりますので、間断通水を心掛けましょう。また、降雨が続くと病害の発生が懸念されますので、病班がみられたら防除を行いましょ。

#### 直播

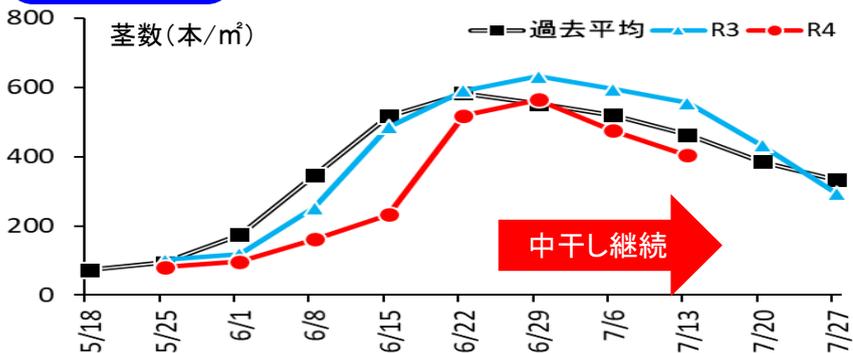
直播では幼穂がまだ確認されておませんが、これから幼穂形成期を迎えます。幼穂が確認できたら中干しは終了し、間断通水を心掛けましょう。また、降雨が続くと病害の発生が懸念されますので、病班がみられたら防除を行いましょ。

### 2. 茎数の推移と今後の管理

#### 移植



#### 直播



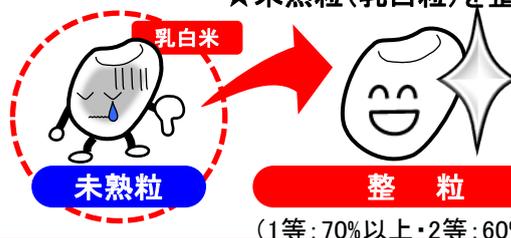
### 3. 肥培管理で整粒歩合向上

多収米は籾数が多く・大粒であるため未熟粒や乳白粒になりやすく、高単収で等級を落とさないためにも幼穂形成期以降の肥培管理は重要です。7月下旬の出穂までに葉色が4.0以下なら、移植・直播とも穂肥を散布しましょう。

R3 1等比率  
62.0%

【格落ち理由】  
未熟粒による整粒不足。

#### ★未熟粒(乳白粒)を整粒に変える肥培管理!!



- 水管理: 間断通水
- 穂肥: N1~2kg、出穂直前まで。  
移植: 7月30日頃まで  
直播: 8月5日頃まで
- 病虫害防除の徹底

(1等: 70%以上・2等: 60%以上)

適期管理で収量アップを目指しましょう。今週のしきゆたか速報は『南部支店』が担当しました。